第６講　2025年度 試作問題 第6問

第６問　レイさんは，日本史探究の授業で地域の資料を通して日本の近現代史を学び，関東地方のα市の郷土博物館を訪ねてみた。その郷土博物館での展示や解説などに関連する後の問い（**問１～５**）に答えよ。（資料は，省略したり，改めたりしたところがある。）（配点　15）

問１　レイさんが「明治維新」の展示室に入ると，出征兵士の手紙が展示され，手紙の要旨を記した**パネル１**とその**解説文１**が置かれていた。**パネル１**と**解説文１**に関連して述べた文として**誤っているもの**を，後の①～④のうちから一つ選べ。

30

パネル１

九州の延岡より一里先にて八月十五日戦い，ついに私も負傷いたし，八月二十日大阪府の陸軍臨時病院十番舎に入り，養生致し居り候。追々宜しきようにも御座候あいだ，決してご心配下さるまじく候。

解説文１

この手紙は，西南戦争の際に，東京の歩兵第一連隊に所属した農家の青年が，現在のα市にある故郷の実家に送ったものであり，封筒には切手が貼られ消印が押されている。なお，西南戦争を最後に士族反乱は収まった。

① 西南戦争には，士族・平民の区別なく徴兵された軍隊が政府軍として投入された。

② α市の郷土博物館は，「明治維新」の範囲を廃藩置県までと考えていることが分かる。

③ 戦地や入院先からの兵士の手紙は，飛脚に代わって成立した官営の郵便制度により兵士の家に届けられた。

④ α市の郷土博物館は，大久保利通の暗殺事件を「士族反乱」と考えていないことが分かる。

問２　現在のα市は，1889 年の町村制施行でできたα町と周辺の村々が合併して生まれた。レイさんは，これらの町村の財政で，1920 年代半ばまで教育費が最も高い割合を占め，おおむね増加し続けていたことに関心を持った。町村制施行から 1920 年代半ばまでの間に町村の教育費が増加した理由と考えられる文として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 31

① 義務教育の就学率が上昇し，その期間が６年間に延長された。
② 学校教育法に基づき，各町村に新制中学校が設立された。
③ 大学令が制定され，私立の大学の設置が認められた。
④ 忠君愛国を説く教育勅語が発布された。

問３　レイさんは，α市でも 1918 年に米騒動が起きたことを知った。そこでレイさんが博物館の学芸員に尋ねたところ，植民地を除く日本国内（内地）での米の供給量を示した**表**を渡された。**表**から読み取れる内容やこの米騒動について述べた後の文**あ**～**え**について，正しいものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 32

表　内地における米供給量の変化　（単位：万石）

年度	前年度持越量	内地米産出量	植民地からの移入量	外国からの輸入量	総供給量
1914	299	5,026	184	247	5,756
1915	585	5,701	257	52	6,594
1916	624	5,592	214	29	6,459
1917	581	5,845	198	52	6,677
1918	447	5,457	287	366	6,558
1919	236	5,470	407	543	6,656
1920	416	6,082	232	75	6,805
1921	551	6,321	394	82	7,347
1922	816	5,518	388	379	7,101
1923	731	6,069	459	162	7,421

（『米穀要覧』より作成）

（注）総供給量は，前年度持越量，内地米産出量，植民地からの移入量，外国からの輸入量の合計である。四捨五入のため，必ずしも合計が総供給量と一致しない。

あ　1914 年度よりも 1923 年度の総供給量が増加したのは，植民地からの移入量が増えたことが最大の要因である。

い　1918 年度は，前年度より内地米産出量が減少したが，植民地からの移入量と外国からの輸入量の合計が，前年度のそれの 2 倍以上に増えた。

う　大戦景気により工業が発展し，工業労働者数が増えたために米の購買層が増加したことが，米騒動の要因の一つである。

え　山東出兵を見越した米の投機や買い占めにより，米価が高騰したことが，米騒動の要因の一つである。

① あ・う　　② あ・え　　③ い・う　　④ い・え

問４　第二次世界大戦直後の写真である**パネル２**と，**解説文２**についてのレイさんの疑問**あ・い**を検証したい。**あ・い**と，それぞれについて検証するために最も適当と考えられる方法W～Zとの組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。［33］

パネル２

（National Archives photo no.111-SC-215790）

解説文２

　α市内を撮影した写真。背景には戦争で焼けたビルが見える。中央は占領軍の憲兵。丸太を運んでいる様子もうかがわれる。

疑　問

あ　向かって右端の人は日本の警察官で，占領軍の憲兵と協力して交通整理をしている。二人が同時にこれに従事しているのはなぜだろうか。

い　向かって左端の人は運搬に従事している。どうしてこのような手段で，なぜ丸太を運んでいるのだろうか。

最も適当と考えられる方法

W　マッカーサーを中心として実施された統治のあり方を，α市の実態に即して具体的に調べてみる。

X　日本の防衛に寄与するとされた条約に基づく，日米行政協定の実施のあり方を，α市の実態に即して具体的に調べてみる。

Y　当時，道路の舗装がどの程度行われていたか，α市とその周辺で公職追放がどの程度行われたかを調べてみる。

Z　当時，トラックなどの車両がどの程度使用されていたか，α市とその周辺の空襲による被害はどの程度だったかを調べてみる。

① あ ― W　　い ― Y　　② あ ― W　　い ― Z
③ あ ― X　　い ― Y　　④ あ ― X　　い ― Z

問５　レイさんは博物館でα市の産業史の展示を見た。その後，図書館に行き，書籍と展示のメモを見ながら，三つの時期について，世界経済と国内産業の状況がα市に及ぼした影響を**模式図**にまとめてみた。空欄［ア］・［イ］に入る文**あ**～**う**，空欄［ウ］に入る文X・Yの組合せとして正しいものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。［34］

模式図

	世界経済と国内産業の状況		α市の出来事
1900年代	ア	➡	生産された物資を貿易港まで運ぶ鉄道が開通した。
1930年代	恐慌でアメリカの消費が落ち込み，日本の輸出産品にも影響が出た。	➡	ウ
1980年代	イ	➡	絹織物工場の場所が，別の製品の工場として利用された。

ア・イに入る文

あ　新興財閥が重化学工業に進出し，国内での生産や流通に影響が出た。

い　電気・電子製品の輸出が伸び，国内での生産や流通に影響が出た。

う　外貨獲得に有効な生糸の輸出が伸び，国内での生産や流通に影響が出た。

ウに入る文

X　傾斜生産方式により，資源・資金が配分された。

Y　生糸の需要が減り，繭の価格が下落した。

① ア ― あ　イ ― い　ウ ― X
② ア ― あ　イ ― う　ウ ― Y
③ ア ― い　イ ― う　ウ ― X
④ ア ― い　イ ― あ　ウ ― Y
⑤ ア ― う　イ ― あ　ウ ― X
⑥ ア ― う　イ ― い　ウ ― Y

第６講　2025年度 試作問題 第６問　解答

(全大問合計で 100 点満点)

問題番号 (配点)	設　問	解答番号	正　解	配　点
第６問 (15)	1	30	2	3
	2	31	1	3
	3	32	3	3
	4	33	2	3
	5	34	6	3